

平成25年度
福岡都市圏広域行政事業組合

流域連携基金事業 実施レポート

福岡都市圏の
水道水の約3分の1は
筑後川の水です。



交流推進

地域振興支援

森林保全支援

環境対策支援

ごあいさつ

福岡市・筑紫地域・糟屋地域・宗像地域・糸島市で構成する福岡都市圏17市町で設立した「福岡都市圏広域行政事業組合」は、連携を強化することで、都市圏の発展を促進し、住民サービスを向上していくために、様々な事業を共同で実施しています。

私たち福岡都市圏住民の生活に欠かせない水道水の約3分の1は筑後川から取水した水です。このため当事業組合では、平成17年4月に「流域連携基金」を設置し、福岡都市圏の自治体や住民の皆さんと水源地域・流域の自治体や住民の皆さんとの交流推進や地域振興、水源地の森林保全、環境保全活動を行うNPO法人等に対する支援などを実施しております。

これからも、都市圏の住民の皆さんに、私たちが水を使えるのも筑後川からの恵みのおかげであることや水の大切さを知っていただくとともに、水源地域及び流域との連携強化を進めてまいりますので、皆様方のご理解となお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。



福岡都市圏広域行政事業組合
管理者
高島 宗一郎

平成26年3月

目次

交流推進事業

森林保全支援事業16

環境対策支援事業

福岡都市圏「水」キャンペーン2013

- ありがとう「水」ふれあい交流会 2
- 街頭キャンペーン 3~4
- かっぱリング事業 5~8
- 筑後川のめぐみフェスティバル 9~10
- 家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」 11
- 有明海クリーンアップ作戦 11
- 200海里の森づくり植樹交流会 12
- 筑後川河川美化「ノーポイ」運動 12
- 筑後川源流探訪in南小国 13
- 水郷ひたの森づくり 13

- 水源地「うきは」つづら棚田石積み体験 .. 16
- 助成団体活動紹介 17
- 流域連携基金審議会 18
- 流域連携基金条例・施行規則 18
- 流域連携基金イメージソング 裏表紙
- 平成25年度流域連携基金事業実施場所 .. 裏表紙
- 福岡都市圏広域行政事業組合
構成 編集・発行 裏表紙

地域振興支援事業

- 小学生自然体験事業 14
- 水源地「大山」体験事業 14
- 秋の朝倉水源地めぐり 15
- 水源地域公共研修施設利用促進事業 .. 15

福岡都市圏「水」キャンペーン2013

ありがとう「水」ふれあい交流会

- 実施日 平成25年8月7日
- 実施場所 福岡タワー、海水淡水化センター 他

東峰村(33名)と福岡都市圏(39名)の小学5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター(まみずピア)、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学を通して、水の大切さを学びながら交流を深めました。

交流会スケジュール

7:30	東峰村出発 福岡市役所出発
10:00	福岡タワー 名刺交換会 クイズ大会 展望室見学 昼食交流
12:00	海水淡水化センター見学
14:00	マリンワールド海の中道見学
16:00	福岡市役所到着
18:00	東峰村到着

参加者の声	東峰村	都市圏	保護者の声	東峰村	都市圏
	私の地球は水がきれいだからこれからも水を大切に守っていきたいです。	海水を真水にする海水淡水化センターの凄さを知り色々なお友達と交流できて楽しかった。		福岡都市圏には、東峰村近くの江川ダムや筑後川の水が送られているんだと話してくれ、驚いてしまいました。	家に帰ってから、とても楽しかったようで「水の大切さ」について作文を書いたようです。

福岡タワー 手作り名刺交換会の後、東峰村や福岡都市圏・筑後川に関する班別クイズ大会を行いました。展望室でも、景色を眺めながらクイズに挑戦しました。



まみずピア 海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。「海水淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



マリンワールド 楽しみにしていたイルカ・アシカショーや、施設内を見学しました。



街頭キャンペーン

- 実施日 平成25年8月1日～2日
- 実施場所 福岡都市圏各市町

福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員320名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン2013のチラシと有明海産「福岡のり」を配付しながら、「水をたいせつに」の呼びかけを行いました。(都市圏全体で20,000部配布)



福岡市

実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR博多駅
 実施者/福岡市長、九州地方整備局企画部長・河川部長、福岡県水資源対策長、福岡地区水道企業団企業長、福岡市水道事業管理者、水道サービス公社理事長

筑紫野市・山神水道企業団



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR二日市駅、JR原田駅、西鉄二日市駅、西鉄朝倉街道駅
 実施者/市長、環境経済部長、事務局長、上下水道料金総務課長、上下水道工務課長

春日市



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅
 実施者/市長、副市長、総務部長

大野城市



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/イオン大野城
 実施者/市長、上下水道局長、企業総務課長、上下水道工務課長、料金施設課長、浄水課長

太宰府市



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/西鉄五条駅、ルミエール太宰府店、西鉄都府楼前駅
 実施者/市長、上下水道部長、上下水道課長

那珂川町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR博多南駅、サニー那珂川中原店、エフコープ那珂川店
 実施者/町長、副町長、総務部長、経営企画課長

春日那珂川水道企業団



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅、JR博多南駅
 実施者/局長、企画財政課長、料金課長、施設課長、総務課長、浄水課長

古賀市



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/イオンスーパーセンター古賀店、サンリブ古賀店、ルミエール古賀店、JR古賀駅
 実施者/市長、建設産業部長、市民部長、議会事務局長、水道課長

宇美町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR宇美駅、にしてつストア宇美店
 実施者/町長、副町長、上下水道課長

粕屋町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR長者原駅
 実施者/町長、副町長、都市政策部長、上下水道課長

志免町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/西友、ベスト電器、ナフコ、マミーズ、マルキョウ各志免店、イオン福岡東店
 実施者/町長、副町長、教育長、各課長

須恵町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR須恵中央駅、サニー須恵店
 実施者/町長、副町長、上下水道課長

新宮町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/JR新宮中央駅、JR福工大前駅
 実施者/町長、副町長、上下水道課長

篠栗町



実施日/平成25年8月2日
 実施場所/JR篠栗駅
 実施者/町長、上下水道課長



久山町



実施日/平成25年8月1日
 実施場所/トリアス久山
 実施者/副町長、上下水道課長

交流推進事業

交流推進事業

筑紫野市・日田市子ども交流事業

- 実施日 平成25年11月9日～11月10日
- 実施場所 日田市大山町及び中津江村
- 参加者 筑紫野市52名 日田市大山町42名 計94名

筑紫野市の子どもたちが、日田市の豊かな自然環境にふれあいながら「水」の大切さを学ぶとともに、日田市大山町の子どもたちとスポーツなどを通じてお互いの親交を深めました。



参加者の声

筑後川流域

大分県日田市 小学5年
江田 結城さん

昨日は、じゃんけん列車、今日は、クバーラ体験。かっぱリングの人と楽しく交流できて、良かったです。初日は、友達ができるか心配だったけど、2日目は、合同でクバーラをしたから、友達がたくさんできました。筑紫野市と大山は、すこしはなれているけど、機会があれば会いたいです。

福岡都市圏

筑紫野市 小学6年
田中 ひびきさん

大山町のみんなと、ごはんを食べたり、クバーラをしたりして、とっても仲良くなれました。特にクバーラは、コツがつかめて一番良いときは4対0!最強で最高のチームで、とっても思い出に残った。ダムを見て水がたまっている所を見たり、ダムのしくみを知ったりして、水の大切さがわかった。

担当者の声



筑紫野市環境経済部
上下水道料金総務課
鬼倉 建介さん

一泊2日で大分県日田市大山町と中津江村を訪れ、大山町の子どもたちと交流を図りました。事業実施日の夜からあいにくの雨模様となりましたが、子どもたちは体育館でクバーラを楽しみ、友達もたくさんできたようです。子どもたちの書いた感想文に「参加してよかった」、「楽しかった」という言葉があり、とてもうれしく思っています。最後になりますが、この交流事業を実施するにあたって、受け入れを快くお引き受けいただき、計画を作る際にもいろいろとアイデアをいただいた大山公民館長のワトソン・ロバートさんをはじめとする大山町の皆様、子どもたちをお世話していただいた大学生ボランティア、その他さまざまな形で協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



※クバーラ マダガスカルの鬼ごっこのようなスポーツ 大山町ではかなり普及しているとのこと。

「かっぱリング」とは？

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域(筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市)に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業(福岡都市圏筑後川流域交流推進事業)を「かっぱリング」と呼んでいます。

第16回糟屋地区中学生地域交流サッカー新人大会

- 実施日 平成25年8月24日 ※8月25日は雨天中止
- 実施場所 糟屋地区7会場
- 参加者 42チーム 約1,100名 筑後川流域7チーム 糸島市3チーム 宗像地区4チーム 筑紫地区5チーム 福岡市5チーム 佐賀県他2チーム 糟屋地区16チーム

日頃、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが、「水」を通じた「かっぱリング事業」で交流を深め、青少年の技術力向上と健全な心身の育成を図るため、糟屋地区の中学校7会場にそれぞれ別れて、交流サッカー大会リーグ戦を開催しました。また、開会式では福岡都市圏の水の約3割は筑後川に依存していることなどの説明を行いました。

参加者の声

筑後川流域

大原中学校
瓜生 響さん

雨の中での試合は、パスが弱かったらパスが通らないことや、とてもけりづらいこと、水たまりでボールが止まったりするなど学ぶことがたくさんあった。この雨の中でのボールの跳ね方など学べたので、この学んだことをこれからの試合や新人戦に向けた練習で生かしていけるよう頑張っていきたい。

筑後川流域

大原中学校
赤池 勇人さん

試合コートの縦の長さが短いと思ったので、サイドを使って攻めようと思いました。これからも日々の練習を真剣に取り組んでレベルアップをしていきたいです。また機会があれば、かっぱリング大会に呼んでください!

福岡都市圏

志免中学校
米崎 淑馬さん

雨の中の試合は、グラウンドがぬかるみ、思うようにボールをけったり、パスがなかなか通らなかつたりと自分の思いどおりのプレーができませんでした。しかしサッカーは雨の中でもあるので、もっと技術をのばしていきたいと思いました。結果は負けてしまいましたが、チームの良いところ悪いところをこれからの練習で直していきたいです。2日目が雨で中止となり、とても残念でした。この大会を通して、自分たちが何をすれば良いか見つけたり、とても有意義なものとなりました。この経験を次の試合につなげていきたいです。

担当者の声



志免町上下水道課
米澤 大さん

今回の大会は2日間の日程でしたが、大雨のため1日の開催となりました。当日は、朝から雨が降っており、グラウンドコンディションが悪い中、一生懸命プレーする選手の姿に感動しました。この大会を通して、「水」の大切さを学び、筑後川の恵みに対する感謝の気持ちと他の地域の仲間たちとの交流が深まったものと思います。最後に、この大会の開催に際して、ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。



「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪(リング)を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カップリング」(2つのものの組合せ)を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。

かっぱリング事業(宗像地域)

夏だ!まつりだ! かっぱリング in むなかた

■実施日 平成25年7月20日~7月21日 ■実施場所 宗像市「海の道むなかた館」[玄海地区コミュニティー・センター広場]
■参加者 日田市他32名 宗像市他55名 計87名

宗像市の新市制10周年記念事業「むなかたみんなの山笠」と地域の夏まつりのステージで、「日田少年少女合唱団」と宗像市の「シンフォニーJr合唱団」、「リズムミックダンス教室」が共演。流域連携基金イメージソング「筑後川にて」の合唱にあわせダンスも披露しました。

参加者の声

筑後川流域

日田少年少女合唱団
岩橋 花野さん
今回のかっぱリングに参加して宗像の方々たくさん交流できたと思います。三団合同での「筑後川にて」では普段私たちができないコラボができてよかったと思います。次の機会もあるならまたできることを願っています。

筑後川流域

日田少年少女合唱団
森山 甫さん
今回のこの事業で、「水」でつながっている友達とあえて、とてもたのしかったです。かっぱリングのみんなだけではなく、地域の方たちとも、交流することができてよかったです。もう一回来たい!!

福岡都市圏

リズムミックダンス教室
吉川 実咲さん
日田市の人たちや宗像シンフォニージュニア合唱団と一緒に共演して、みんなに「筑後川」の大切さを知ることができいい経験となりました。また、他のグループと「チームかっぱリング」をみんなでできて、とても楽しく、うれしかったです。

担当者の声



宗像地区事務組合総務課 堤 理絵さん

美しい歌声とダンスのコラボレーションに心奪われました。みんなそれぞれ、水の大切さを表現しようと頑張っていました。また、共演しよう!! と瞳がきらきら輝いていました。



かっぱリング事業(宗像地域)

勝浦小・姫治小カッパーリングin姫治

■実施日 平成25年8月1日~8月2日 ■実施場所 うきは市立姫治小学校
■参加者 うきは市姫治小学校33名 福津市勝浦小学校39名 ボランティアスタッフ52名 計124名

筑後川水系の姫治川が校舎の横を流れる姫治小学校(うきは市)と海が近い勝浦小学校(福津市)が姫治小学校で交流キャンプを行いました。川遊びや、つづら棚田の散策などを通して、水の大切さ、自然の美しさを実感しました。

参加者の声

筑後川流域

うきは市 姫治小学校 3年
にしだ つきほさん
川あそびがとても楽しかったです。かつうら小学校のみんなとなかよくなってよかったです。友だちができたのでうれしいです。

筑後川流域

うきは市 姫治小学校 6年
樋口 結香さん
川遊びでは、災害で石がごろごろあつたけど友達とつよよにとびこんだりして楽しかったです。自由時間は、班の子や前、友達になった友達としゃべったりして楽しかったです。つづら棚田は、とても暑くて、災害で道がとおれなくなってとてもたいへんでした。でもいろんな子とつよよに遊んだりしてたのしかったです。

福岡都市圏

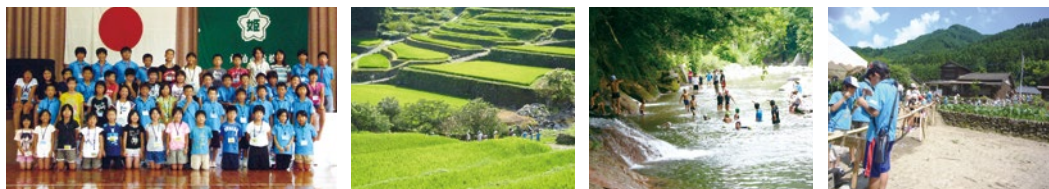
福津市 勝浦小学校 4年
足立 はるきさん
勝浦小とせいはんたいの学校で川あそびや山をのぼったりして、たくさんおしゃべりして、川では勝浦小は海でいわとかがあまりなかったけど川では、ごつごつして、こけたりしてたのしかったです。ゴーグルをつけてなくても見えるきれいな川であそべてよかったです。

福岡都市圏

福津市 勝浦小学校 5年
安達 菜さん
姫治小学校の友達と仲よくなれて、友達もふえて良かったです。姫治の友達と、姫治の大自然の良さをたくさん知り、味わえてすごく良い体験が出来たと思います。勝浦にはない、大きな川やたなだを見てとてもびっくりしたり、友達のおしゃべりや交流が楽しい思い出になりました。

担当者の声

緊張していた子どもたちもすぐに打ち解け、元気いっぱいうきはの自然を満喫していました。宗像地区事務組合総務課 堤 理絵さん



かっぱリング事業(糸島市)

第14回日田市上津江地域・糸島地域「水(うみ)」の交流会

■実施日 平成25年7月15日 ■実施場所 糸島市志摩新町
■参加者 糸島地域111名 日田市上津江地域37名 合計148名

梅雨も無事に明けた7月15日(月)「うみの日」、日田市上津江地域の皆さんを糸島市に招き、「水(うみ)」の交流会を行いました。



参加者の声

筑後川流域

日田市 津江小学校 5年
梶原 季里人さん
ほくは、糸島に初めて行って海水浴や地引網や焼き肉は、とても楽しかったです。それに地引網はたくさん魚がとれたのでよかったです。そして、海や川を大事にしたいです。

福岡都市圏

糸島市立 南風小学校 4年
服部 容典さん
ほくは、かっぱリングで上津江と糸島の交流会に行きました。上津江の人とかと話したりしました。とくに楽しかったことは地引網です。アジやエイを地引網でとって、生きている魚を持ったりして楽しかったです。最後にバーベキューをして海の中にいたサザエを初めて食べるとおいしかったです。これからも、上津江からくる筑後川の水を大切にしていきたいです。

担当者の声



糸島市上下水道部水道課 吉村 俊記さん

事業の開催にあたり参加の呼びかけをさせていただいたところ、多くの方からの申し込みがあり、今年度も盛んに交流会を行うことができました。糸島地域からは、予定参加人数の5倍を超える337名の方から申し込みがあり、抽選させていただきました。交流会を通して、上津江の方と共に水の大切さを考えるきっかけを持っていただけたと思います。参加された方、お申し込みをいただいた方、関係者の方、本当にありがとうございました。



かっぱリング事業(糸島市)

森林保護交流会

■実施日 平成25年10月11日
■実施場所 日田市上津江町 ■参加者 糸島市職員6名 日田市職員

上津江へ行き、植樹した所の下草刈りを行いました。雨の中の作業でしたが、将来の為に糸島・上津江の市職員同士協力して頑張りました。これまでに植えた樹木も、また、ひとまわり成長していました。



筑後川のめぐみフェスティバル

- 実施日 平成25年10月26日～10月27日
- 実施場所 福岡市役所ふれあい広場

福岡都市圏で使用する水道水の約3分の1を筑後川に頼っていることを都市圏住民に知っていただき、筑後川への「感謝」の気持ちを育てることにより、筑後川流域の方々との交流や川や森を守り育てる活動につなげるため、フェスティバルを開催しました。

水の啓発

福岡都市圏の水事情や筑後川についての啓発チラシを作成し、フェスティバル開催のお知らせを兼ねて、福岡都市圏の小学4・5・6年生約68,000人に配布しました。また、福岡市営地下鉄にもフェスティバルを周知するため、中吊り広告を出しました。



オープニング

筑後川流域のキャンペーンレディ・ゆるキャラ大集合。バルーンリリースや筑後川流域の和太鼓の演奏がありました。



ありがとう筑後川



流域連携基金キャラクター
ちっこりん



パネル展示

(独)水資源機構筑後川局がパネルを出展し、「筑後大堰」「福岡導水」など筑後川の理解を深めるパネル展示を行いました。



ボランティア団体出展

福岡市水源林ボランティアの会が、森林保全活動の紹介や竹炭等の展示・販売を行いました。



福岡市水道創設90周年記念コーナー

福岡市水道創設90周年を記念して福岡市水道の歴史などのパネル展示を行いました。



福岡地区水道企業団設立40周年・供給開始30周年記念コーナー

福岡地区水道企業団設立40周年・供給開始30周年を記念してパネル展示・利き水(黒川温泉の天然水、海水淡水化水、水道水の飲み比べ)を行いました。



黒川温泉の天然水、海水淡水化水、水道水の3種類の水の識別クイズを行いました。

筑後川交流物産展

特産品の販売のほか、「鵜飼い」「手湯」のコーナーも賑わいました。(参加市町村)【福岡県】八女市・柳川市・大川市・みやま市・久留米市・大刀洗町・朝倉市・うきは市・東峰村【佐賀県】神埼市・吉野ヶ里町・鳥栖市【大分県】日田市・玖珠町【熊本県】小国町・南小国町



アトラクションコーナー

筑後川に関するクイズや福岡都市圏が筑後川より3分の1の水を取水していることをテーマに3分の1を目指すアトラクションコーナーを設けました。



ステージイベント

FM福岡公開生放送、流域市町村の観光PRや物産の大抽選会など、様々なイベントで会場を盛り上げました。最後に、日田少年少女合唱団&宗像リズムミックダンス合同の「チームかっぱリング」が歌とダンスで流域連携基金イメージソング「筑後川にて」を披露し、大盛況のうちに閉幕しました。



家族で満喫!水源地“椿ヶ鼻”

- 実施日 平成25年10月5日～10月6日
- 実施場所 日田市前津江町 椿ヶ鼻ハイランドパーク 大山ダム
- 参加者 福岡都市圏の親子(9家族31名)

大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを理解する。植樹体験・枝打ち体験を通して山を守ることの大切さを学びました。



交流会スケジュール

8:00	<1日目> 福岡市役所出発	<2日目> 朝食
10:00	大山ダム 概要説明・施設見学	植樹体験 枝打ち体験
12:00	椿ヶ鼻ハイランド パーク到着 各自昼食	昼食
14:00	開会式	閉会式 椿ヶ鼻ハイランド パーク出発 木の花ガールズ
16:00	木工体験	福岡市役所到着
18:00	夕食準備 夕食(バーベキュー)	

大山ダム見学

25年4月に完成した大山ダムを見学しました。



木工体験

桜の枝を使った魔法棒やペーパーナイフを作りました。



植樹体験

かえて、こならの苗木を「福岡都市圏の森」に植樹しました。



枝打ち体験



有明海クリーンアップ作戦

- 実施日 平成25年8月28日
- 実施場所 柳川市久間田漁港
- 事業主催 国土交通省九州地方整備局
- 参加者 約150名(うち福岡都市圏職員25名)

有明海沿岸4県が連携し、有明海の環境保全の大切さについて、理解を深めるための一斉清掃活動で、柳川市で行われた作業に福岡都市圏職員も参加し、早朝から作業を行いました。



200海里の森づくり植樹交流会

- 実施日 平成25年11月23日
- 実施場所 日田市中津江村鯛生金山他
- 事業主催 200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
- 参加者 大野城市民、篠栗町民46名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生金山の日田市所有山林に植樹を行いました。



植樹交流

もみじ・桜などの苗木約300本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。



交流会スケジュール

7:30	篠栗町・大野城市 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	鯛生金山到着 植樹会場へ・開会式
12:00	植樹交流
	昼食交流
14:00	金山体験 砂金採り・金山入坑
16:00	閉会式 鯛生金山出発
18:00	大野城市到着 篠栗町到着

金山体験

砂金採りや坑道入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。



昼食交流

バーベキューやきのこ汁をおいしくいただきました。



筑後川河川美化「ノーポイ」運動

- 実施日 平成25年10月27日
- 実施場所 久留米市筑後川河川敷(旧久留米市開催分)
- 事業主催 筑後川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
- 参加者 1,503名(うち福岡都市圏職員32名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、総重量1,590kgのゴミが回収されました。



筑後川源流探訪in南小国

■実施日 平成25年10月16日 ■実施場所 熊本県南小国町
■参加者 福岡都市圏の住民48名

第27回筑後川フェスティバルin南小国と秋の収穫に感謝する「きよら祭り」に参加しました。筑後川写真展が開催されており、筑後川の治水の歴史など学ぶことが出来ました。また、南小国町に設置されている「筑後川源流の碑」まで散策し瀬の本高原や雄大な阿蘇の景色を見ることができました。

交流会スケジュール

8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
11:00	きよら祭り・筑後川フェスティバル会場到着 祭り見学 各自昼食
13:00	清流の森散策
14:00	黒川温泉散策
16:00	
19:00	福岡市役所到着



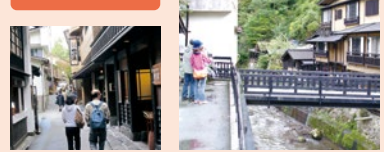
祭り見学



清流の森



黒川温泉



水郷ひたの森づくり

■実施日 平成25年11月17日
■実施場所 日田市萩尾市有林 他
■参加者 福岡都市圏の住民79名

日田市主催「市民参加の森づくり」に福岡都市圏からも参加し、日田市民の方と一緒に筑後川への感謝を込めながら植樹しました。



交流会スケジュール

8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
11:00	開会式 植樹活動
12:00	昼食
14:00	豆田町 町並み散策
16:00	福岡市役所到着

植樹活動

ケヤキ、ヤマザクラ、クヌギ、イロハモミジなど8種類の苗木約1,500本を植樹しました。福岡市水道局並びに福岡地区水道企業団からも苗木が贈呈されました。



豆田町



午後は、天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策しました。



小学生自然体験事業「自然とふれあおうin朝倉」

■実施日 平成25年8月22日 ■共催 朝倉青年会議所
■実施場所 朝倉市 たかき清流館、寺内ダム
■参加者 福岡都市圏(粕屋町)の小学5、6年生40名
朝倉地域の小学4、5、6年生42名

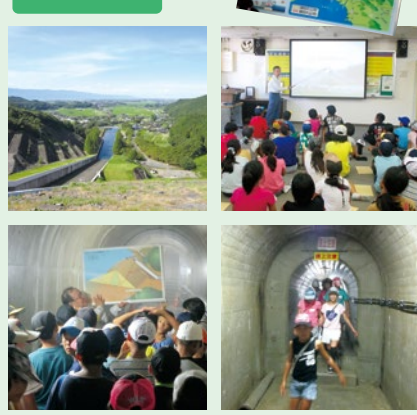
朝倉地域の子どもたちと、寺内ダム見学や、川遊び、木工体験などを通して交流を図りながら自然環境・水資源の大切さを学びました。朝倉青年会議所の皆さんありがとうございます。



交流会スケジュール

8:00	粕屋町出発
10:00	朝倉の子ども達と合流 寺内ダム見学 概要説明・監査廊探検
12:00	たかき清流館到着・開会式 竹工作(箸づくり) 昼食(バーベキュー) 後片付け
14:00	川遊び 木工体験
16:00	木工体験 川遊び
18:00	閉会式・清流館出発 粕屋町到着

寺内ダム



川遊び・木工体験



水源地「大山」体験事業

■実施日 平成25年5月28日
■実施場所 日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム
■参加者 福岡都市圏(新宮町)の町民32名

平成25年4月に管理開始した大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で大山町特産の梅を使った「梅酒づくり」を体験しました。

大山ダム



ひびきの郷



交流会スケジュール

8:00	新宮町出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	大山ダム 概要説明・施設見学 ひびきの郷到着
12:00	大山梅の歴史講話 昼食
14:00	梅酒づくり 施設見学・梅園散策等
16:00	ひびきの郷出発
18:00	新宮町到着

秋の朝倉水源地めぐり

- 実施日 平成25年10月20日
- 実施場所 朝倉市 たかき清流館、寺内ダム 他
- 参加者 福岡都市圏(福津市)の市民39名

寺内ダムの施設見学や、たかき清流館で開催された「秋の収穫祭」への参加などを通して、水の大切さを再認識するとともに、朝倉路のフルーツなど秋の味覚を堪能しました。



交流会スケジュール

8:00	福津市出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	寺内ダム 概要説明・監査廊探検
12:00	たかき清流館 秋の収穫祭
14:00	三連水車の里あさくら キリンビールコスモス園
16:00	
17:00	福津市到着



寺内ダム



たかき清流館



水源地域公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

- 対象施設 朝倉市「たかき清流館」、日田市大山町「ひびきの郷」、日田市前津江町「椿ヶ鼻ハイランドパーク」

下記施設を利用する福岡都市圏の団体に対し、施設利用の助成を行い、水源地域の振興に寄与するとともに、住民レベルでの交流を促進しました。

- ①「たかき清流館」利用助成…665名
- ②「ひびきの郷」利用助成…59名
- ③「椿ヶ鼻ハイランドパーク」利用助成…461名
- ①～③計 1,185名



森林保全支援事業

- 実施場所 日田市 朝倉市 うきは市

福岡都市圏共通の水源地である大山ダム(日田市)寺内ダム(朝倉市)合所ダム(うきは市)の地元自治体と共同で、ダム集水区域内の水源地林保全を行いました。日田市・うきは市では間伐、朝倉市では鹿防護柵設置を行いました。



環境対策支援事業

水源地「うきは」つづら棚田石積み体験

- 実施日 平成25年6月8日
- 実施場所 うきは市 長野水神社 つづら棚田他
- 参加者 福岡都市圏の住民51名

都市圏の水源地域である「うきは市」は、平成24年7月の九州北部豪雨で大きな被害を受けました。災害からの復興に向けた取り組みを学ぶと共に壊れた棚田の石積み体験を行いました。

交流会スケジュール

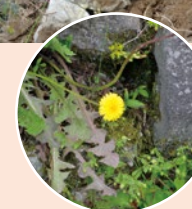
8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	長野水神社 神社由来・大石堰の説明 つづら棚田到着
12:00	九州北部豪雨からの復旧・復興の概要説明 森林セラピーと石積み体験 昼食
14:00	つづら棚田出発 清水湧水
16:00	道の駅うきは
17:00	福岡市役所到着



長野水神社



森林セラピーと石積み体験



環境対策支援事業

福岡都市圏共通の水源地域及び筑後川流域(有明海を含む)において、環境保全活動を行う非営利活動団体(21団体)に対して、活動費の助成を行いました。

地域	補助団体名／補助活動名等	
福岡都市圏 ・筑後川流域 ・有明海 ・水源地域(五ヶ山、鳴淵、大山、寺内、江川、合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡東部子ども劇場 木を育て自分も育てる 親子で森林活動 ～枝打ち～ (朝倉地域) ・福岡市水源林ボランティアの会 日田市大山町田来原、下草刈り作業と水源地域住民との交流 ・篠栗森づくりの会 あすを夢みる森づくり (鳴淵ダム周辺での植樹祭など) ・川を住民の手で美しくする会 アユの放流、那珂川・梶原川の清掃活動 	
筑後川流域	<ul style="list-style-type: none"> ・筑後川まるごと博物館運営委員会 ちくご川こども体験教室 (高良川、筑後川での自然観察など) ・石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会 自然環境を守るための学習活動、石けん使用推進活動、石けん作り教室 ・久留米の自然を守る会 野外での自然観察や採取、環境に関する講演会の開催等 (高良山、高良川) ・エコアクト筑後川 筑後川中流域の自然環境の保全活動、環境保全意識の啓発活動等 ・筑後川 水の友 筑後川の清掃活動、寺内ダム周辺の環境保全活動 	
有明海	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 有明海再生機構 有明海の再生に関する調査研究の推進 (有明海に関する講演会・講座の開催) ・NPO法人 有明海ぐるりんネット 有明海の啓発 (冊子「有明海」発刊)等 	
水源地域	日田市 (大山ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 ひた水環境ネットワークセンター 水の森整備、洗たくキャラバン(石けん利用推進) ・NPO法人 大山水環境アスリート 環境保全活動 (大山川の清掃):リバースクールとカヌー教室を兼ねて実施
	朝倉市 (寺内ダム) (江川ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・安川地区小石原川を美しくする会 小石原川の除草作業 (小石原川・野鳥川の草刈り・清掃・不法投棄パトロール) ・あまぎ緑の応援団委員会 森林ボランティア活動 (下草刈り・枝打ち・間伐) ・甘木町「小石原川を守る会」 小石原川の洪水敷の芝刈り・除草作業 ・秋月ふるさと倶楽部 小石原川清掃作業(安川地区)及び眼鏡橋草刈り作業(秋月地区)
	うきは市 (合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ・巨瀬川を守る会 巨瀬川を美しくする活動 (浮羽地区・田主丸地区・吉井地区) ・つづら棚田を守る会 棚田の保全活動 ・うきは市・癒しの旅先案内人協会 森林セラピーロードを活用した森林環境教育活動 ・うきは市林業研究グループ うきはの森と親しむ日 (森林の育成及び保全、地域住民との交流)
		



流域連携基金審議会

基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

平成25年度審議会開催状況

第1回	平成25年 7月5日	議題 報告	平成25年度環境対策支援補助金の配分案について 平成24年度水源林整備促進支援事業の実施状況について
第2回	平成26年 1月8日	議題 報告	平成26年度流域連携基金事業(案)について 流域連携基金事業の見直しについて 平成25年度流域連携基金事業の実施状況について

審議会委員

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	平成24年8月1日から 平成26年7月31日まで
副会長	大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	
委員	加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	
委員	正能 照也	中小企業サポート福岡 アドバイザー	
委員	山形 紀子	西日本新聞社 西日本会 事務局長	

福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金条例

平成16年11月8日 条例第3号

- (設置)第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。
- (積立て)第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。
- (管理)第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。
- (運用益金の処理)第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。
2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剰余金があるときは、当該剰余金は、基金に積み立てるものとする。
- (繰替運用)第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
- (処分)第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。
- (委任)第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。
- 附則 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金条例施行規則

平成17年3月22日 規則第7号

- (趣旨)第1条 この規則は、福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組条例第3号)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。
- (対象地域等)第2条 基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。
(1)水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業
(2)水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業
(3)福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業
(4)河川及び海の清掃活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業
(5)前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業
- (運営委員会及び審議会)第3条 基金で実施する事項に関し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。
2 基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。
3 審議会は、運営委員会で審議した事項に関し審査を行う。
4 運営委員会及び審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。
- (規定外の事項)第4条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組管理者が定める。
- 附則 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

流域連携基金イメージソング

福岡都市圏になくてはならない筑後川に感謝を込め、また、流域連携基金事業を広くPRするためのイメージソングです。
 ※福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

筑後川にて 作詞、作曲、歌/加藤淳也 (シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ/那珂川町出身)

1. 水面に映る空の青に あなたをかさねてみた
 元気ですか？ 変わりはないですか？
 今日もどこかで笑ってますか？

河川敷から投げた石が 水のうえ走ってく
 うまくいなくて ふてくされたりして
 人は今日だって生まれる

とめどなく とめどなく
 流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も
 全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

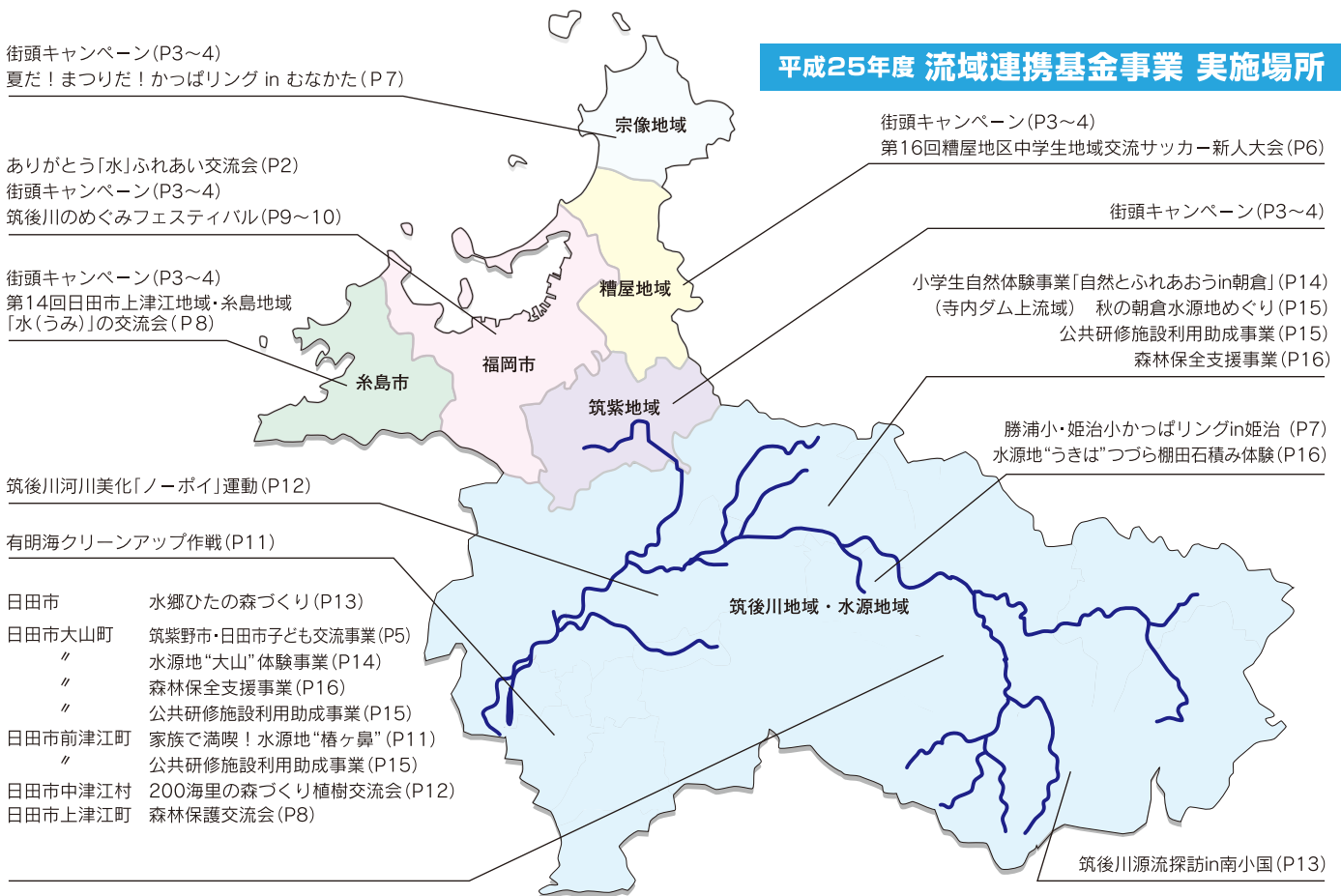
2. 土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら
 夜空ハジケタ 誰かさんの記憶
 水辺で見つけた少年の笑顔

街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら
 虫の鳴き声 季節を越えていく
 清らかさゆえに生まれる

いつだって いつだって
 ゆるやかで優しくて 守られる景色も そそがれる愛も
 全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの
 僕そのもの



平成25年度 流域連携基金事業 実施場所

事業組合構成

- 福岡地域 福岡市
- 筑紫地域 筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町
- 粕屋地域 古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
- 宗像地域 宗像市・福津市
- 糸島地域 糸島市

編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合
 〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
 TEL.092-733-5004 FAX.092-733-5005
 《メール》 fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp
 《ホームページ》 <http://www.fukuoka-tosiken.jp/>



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しております。
 また、大豆油インキを使用しております。

発行/平成26年3月
 印刷/株式会社 フラウ 主婦生活総合研究所